

相談支援について

◎相談支援専門員とは

支援が必要な方の相談に応じ、助言や連絡調整等の必要な支援を行います。相談支援専門員がいる所を、相談支援事業所といいます。

◎相談支援専門員の役割

(1) 相談

家庭生活や日中活動においての困りごとや利用しているサービス等について担当の相談員と相談を行います。相談の結果、必要に応じてサービスの利用や解決窓口の紹介などを勧めてもらえる可能性があります。

(2) サービス等利用計画作成

福祉サービス（介護給付、訓練等給付）を利用するためにはサービス等利用計画を作成する必要があります。その作成業務を相談支援事業所が担当しています。

サービス利用開始後、定期的にサービス利用先に相談員が訪問し、本人やサービス提供事業所と懇談を行います。これをモニタリングといい、サービス受給に関しての問題点の有無や支援計画等についての確認を行います。

※サービス等利用計画は、自分で作成して提出することも可能です。これを、セルフプランといいます。セルフプランの場合、モニタリングは行われません。

◎相談支援事業所の選定

相談支援事業所の選定は、市町村によって異なります。詳細は個別にお知らせいたします。

※具体的な相談支援事業所は24ページ以降をご参照ください。